

危険物新聞

第 5 2 3 号
 発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会
 編集 松 村 光 惟
 発行人
 大阪市西区新町 1 丁目 5-7
 四つ橋ビル
 TEL (531) 9 7 1 7・5 9 1 0
 定価 1部 60円

第 2 回 危険物取扱者試験 10月12日 近畿大学で

消防試験研究センター大阪府支部では、平成 9 年度第 2 回危険物取扱者試験を10月12日(日)に、東大阪市内の近畿大学において下記のとおり実施する。
 なお、今回は願書受付場所がいつもと異なるので注意のこと。

第 2 回危険物取扱者試験

試験日	10月12日(日) ・乙種 4 類 (午前・午後) ・甲種、4 類以外の乙種、丙種 (午後)
試験会場	近畿大学 (東大阪市)
願書受付日	9 月 11 日(木)、12 日(金)
願書受付場所	プリムローズ大阪 (地下鉄「谷町 4 丁目」下車、1B 出口を東へ 2 分旧警察会館西隣)

予備講習は、甲種・乙種 4 類・丙種 高槻・枚方・東大阪など府下 11 会場で

試験予備講習会は、甲種、乙種 4 類、丙種について、大阪、堺、枚方、東大阪、高槻など府下 11 会場で行われる。(8 頁参照)
 なお、大学、高校及び各種学校の学生については、学生割引になるので、申込時に学生証を提示のこと。

土曜・休日コースは電話予約で

土曜コース (定員 140 名)、休日コース (定員 140 名) については電話予約による受付を行っている。受講希望者は、電話 (06-531-9717) で 8 月 30 日まで (ただし、満席になり次第締め切り) に予約されたい。

6 月の試験結果

甲種 (48.3%)、乙 4 (39.2%)

消防試験研究センター大阪府支部では、平成 9 年度第 1 回危険物取扱者試験を 6 月 8 日及び 15 日、大阪府立大学で実施したが、その結果が 7 月 8 日に発表された。
 試験区分別の合格率は次のとおりである。

区 分	受 験 者 数	合 格 者 数	合 格 率 (%)
甲 種	410	198	48.3
乙 1	116	94	81.0
乙 2	111	66	59.5
乙 3	107	87	81.3
乙 4	4,865	1,908	39.2
乙 5	118	99	83.9
乙 6	166	106	63.9
丙 種	1,022	565	55.3



HATSUTA

株式会社 初田製作所
大阪本社 〒177 大阪府吹上区吹上 3-5 TEL 072(70)54-1211
 東京支社 〒107 東京都港区芝浦 2-7-7 TEL (03)304-681

「HATSUTA」はあらゆるセーフティニーズにおこたえする企業をめざします

頑固な夢がある。
そこにある。

最近の通達

軽微な変更の範囲改定について

製造所等における変更工事の手続きについては、「製造所等において行われる工事に係る変更許可等の取扱いについて」(昭和61年12月26日付、消防危第121号)により運用されていた。この程、「製造所等において行われる工事に係る変更許可等の取扱いについての別添の一部改正について」(平成9年3月26日付、消防危第34号)が公布され、危険物施設の軽微な変更のうち、資料の提出を求めるものの範囲の拡大と明確化及び資料の提出を要しないものの範囲の拡大を行った。

以下にその内容を示す。

記

別添

第1 定義

- 1 「新設」とは建築物その他の工作物又は機械器具その他の設備(以下第1において「設備等」という。)の全部又は一部を新たに施設内に搬入し、又は別の設備等に組み込むことをいう(設備等の設置位置を変えること及び「取替」に該当しない改造工事を含む。)
2 「撤去」とは、設備等の全部又は一部を施設外に搬出し、又は設備等から取り外すことをいう。
3 「取替」とは、設備等の配置、機能等を変更することなく、設備等を既設のものと同等のものに交換し、又は造り直すことをいう。
4 「補修」とは、設備等の配置又は主要な構造部を変更することなく、損傷箇所等の部分を修復し、又は一部の構造部分を同等のものに交換することをいう。

第2 具体的例示(共通事項)

Table with 3 columns: 構造、設備等の名称, 資料提出を要する軽微な変更, 資料提出を要しない軽微な変更. Row 1: 建築物及び工作物 (建築物: 屋根, 壁, 柱, 床, はり等, 防火区画, 防火上重要でない間仕切壁, 内装材, 防火戸, 防火戸の自動閉鎖装置, 窓枠又は窓, ガラス, 階段, 雨とい; 工作物: 保安距離又は保有空地の代替措置の塀、欄干, 架構). Changes include: 撤去、取替, 補修, 撤去、取替、補修, 取替、補修, 取替, 取替、補修, 取替, 取替、補修, 新設、撤去、取替、補修, 補修, 補修.

Table with 3 columns: 変更内容, 変更の種類, 対応措置. Row 1: 配管、設備等の支柱、架台の耐火措置, 取替, 補修. Row 2: 歩廊、はしご(保有空地), 取替、補修. Row 3: 植栽, 新設, 撤去、取替、補修. Row 4: タンク等(基礎等): 大走り、法面、コンクリートリング (補修); 地下タンクの上部スラブ (補修). Row 5: 構造等: 屋根支柱、ラフター、ガイドポール等 (補修); 屋外タンクの支柱の耐火装置 (取替、補修); 階段、はしご、手摺り等 (取替、補修). Row 6: 設備等: タンク元弁 (取替、補修); 通気管(地上部分に限る。) (取替、補修); サクションヒーター、ヒーターコイル等の加熱配管等 (取替、補修); 内面コーティング (新設、撤去、取替、補修); 既設ノズルを利用した液面計、計、温度計等 (新設、補修); 雨水侵入防止措置 (新設、取替、補修). Row 7: 危険物設備等(配管等): 配管(地下配管及び移送取扱所を除く。) (撤去、取替(2m程度を超えるもの)); 2m程度の短配管(地下配管及び移送取扱所を除く) (取替); 配管の一部と考えられる程度の配管途中の流量計等又はこれに伴う短配管(移送取扱所を除く) (新設、撤去、取替、補修); 配管のベントノズル、ドレンノズル、サンプリングノズル等 (新設(移送取扱所を除く。)); 可とう管継手(認定品) (取替); 可とう管継手(認定品以外) (取替); 配管の加熱装置(蒸気を用いたものに限る。) (取替、補修); 配管の加熱装置(蒸気を用いたものを除く。) (取替、補修); 配管ピット、注入口ピット、地下配管接合部の点検をます (取替、補修); 漏洩検知管 (取替、補修).

<ul style="list-style-type: none"> ・漏洩検知設備 ・給油ホース、給油ノズル、結合金具 	取替	補修 取替、補修	<ul style="list-style-type: none"> ・温度、圧力、流量等の調節等を行う制御装置(駆動源、予備動力等を含む。) ・緊急遮断(放出)装置(安全弁等を除く。)、反応停止剤供給装置等の緊急停止装置(駆動源、予備動力源、不燃性ガス封入装置等を含む。) ・地下タンクのマンホールプロテクター 	取替	補修
<p>〈機器等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ設備(移送取扱所を除く。)、熱交換器等 ・熱交換器のチューブハンドル ・熱交換器に附属する送風設備(電動機を除く。)、散水設備等 ・弁等(移動貯蔵タンクの底弁、タンク元弁及び移送取扱所を除く。) ・攪拌装置(電動機を除く。) ・炉材 ・反応機等の覗き窓ガラス ・加熱又は乾燥設備に付属する送風、集塵装置(電動機以外) ・波返し、とい、受皿等飛散防止装置 ・ローディングアーム、アンローディングアーム ・ローラーコンベアー等危険物輸送設備(電動機を除く。) ・ガス回収装置 ・保温(冷)材(屋外タンク貯蔵所のタンク本体に係るものを除く。) ・換気設備(強制排出設備、ダクト等を含む。) ・電機防食設備 	撤去、取替	補修 取替	<ul style="list-style-type: none"> 4 防油堤及び排水設備等 ・防油堤(仕切堤を含む。) ・防油堤水抜弁 ・防油堤水抜弁の開閉表示装置 ・防油堤の階段 ・防油堤の点検歩廊 	取替	補修 取替、補修 取替
<ul style="list-style-type: none"> ・ローディングアーム、アンローディングアーム ・ローラーコンベアー等危険物輸送設備(電動機を除く。) ・ガス回収装置 ・保温(冷)材(屋外タンク貯蔵所のタンク本体に係るものを除く。) ・換気設備(強制排出設備、ダクト等を含む。) ・電機防食設備 	撤去	取替、補修 取替	<p>〈排水溝等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水溝、ためます、油分離槽、囲い等 ・ブランケット、地盤面又は舗装面(地下、タンクの上スラブを除く。) 	取替(防油堤と一体構造のもの。)	取替(防油堤と一体構造でないもの。)、補修 取替(防油堤と一体構造でないもの。)、補修
<ul style="list-style-type: none"> ・ガス回収装置 ・保温(冷)材(屋外タンク貯蔵所のタンク本体に係るものを除く。) ・換気設備(強制排出設備、ダクト等を含む。) ・電機防食設備 	撤去、取替	補修 撤去、取替、補修	<ul style="list-style-type: none"> 5 電気設備 ・電気設備(下記設備を除く。) ・配線、分電盤、配電盤、スイッチ等器具 ・電動機(移送取扱所を除く。) ・照明器具 ・避雷設備 ・静電気除去装置(接地方式のものに限る。) ・静電気除去装置(接地方式のものを除く。) 	撤去	取替、補修 取替、補修 取替、補修
<p>〈制御装置、安全装置等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・圧力計、温度計、液面計等現場指示型計装設備 ・安全弁、破裂板等安全装置 	新設	撤去、取替、補修 取替、補修	<ul style="list-style-type: none"> ・照明器具 ・避雷設備 ・静電気除去装置(接地方式のものに限る。) ・静電気除去装置(接地方式のものを除く。) 	取替	取替、補修 補修 取替、補修 補修

普通消防ポンプ車

MX-1

消防そして救助。
災害にも即応する資機材を搭載。

- MX-1専用キャブ、ハイルーフ&ワイドウインド
- オートマチックトランスミッション
- フルパワーP.T.O.
- デジタル表示式集中コントロールパネル
- 動力式ホースレイヤー
- 吸管、各種放水器具、資機材をコンパクトに収納



MURITA

株式会社モリタ

本社 / 〒544 大阪市生野区小路東5丁目5番20号 TEL (06) 756-0110 FAX (06) 754-3461



6 消火設備及び警報設備 〈消火設備〉 ・消火設備(全般) ・ポンプ又は消火薬剤タンク ・1～3種消火設備(散水、水幕設備を含む。)の配管、消火栓本体、泡チャンバ一等の放水口等 ・1～3種消火設備の弁、ストレーナー、圧力計等 ・第4、5種消火設備 ・消火薬剤 〈警報設備〉 ・警報設備 ・受信機 ・自動火災報知設備の感知器 ・警報設備(自動火災報知設備を除く)	取替	補修 補修
	取替(泡ヘッドを除く。)	取替(泡ヘッドに限る。)、補修
7 その他 ・標識、掲示板		取替、補修
	取替	補修 補修 取替、補修 新設(移設に限る。)、取替、補修

ふた ・マンホール部の防熱又は防塵カバー ・品名数量表示板 ・Uボルト ・可燃性蒸気回収ホース ・注入ホース ・箱枠	取替、補修	取替、補修 取替、補修 取替 取替
【屋外貯蔵所】 ・周囲の柵 ・ラック式柵 ・固体分離槽 ・シート固着装置	取替 取替	取替、補修 補修 補修 取替、補修
【給油取扱所】 〈工作物等〉 ・防火扉 ・犬走り、アイランド等 ・サインポール、看板等 ・日除け等(キャノピーを除く。)	新設	補修 補修 撤去、取替、補修 撤去、取替、補修
〈給油機器等〉 ・給油量表示装置 ・カードリーダー等省力機器 ・通気管のガス回収装置 ・タンクローリー用アースターミナル ・計量器 〈その他設備機器等〉 ・オイルキャビネット ・混合燃料油調合機、蒸気洗浄機、洗車機、オートリフト等 ・自動車の点検等に使用する機器等(固定された洗車機、オートリフト等を除く)	撤去、取替	取替、補修 撤去、取替、補修 新設、撤去、取替、補修 新設、取替、補修 取替(認定品に限る。)、補修 撤去、取替、補修 補修
【販売取扱所】 ・延焼防止用のそで壁、ひさし又は垂れ壁 ・柵	補修	取替、補修
【移送取扱所】 ・土盛り等漏洩拡散防止設備 ・衝突防護設備 ・監視小屋 ・ポンプ設備 ・切替弁、制御弁等 ・緊急遮断弁 ・ピク取扱装置 ・感震装置 ・巡回監視車	新設 補修 取替 取替 取替	取替、補修 取替、補修 取替、補修 補修 補修 補修 取替、補修

第3 具体的例示 (施設別事項)

	資料提出を要する軽微な変更	資料提出を要しない軽微な変更
【製造所及び一般取扱所】 ・ボイラー、炉等のパーナノズル ・塗装機噴霧ノズル、ホース等 ・運搬容器の充填設備	撤去、取替	取替 取替 補修
【屋内貯蔵所】 ・ラック式以外の柵 ・ラック式柵 ・冷房装置等	取替 取替	撤去、取替、補修 補修 補修
【屋外タンク貯蔵所】 ・ローリングラダー ・ボンツーン ・浮き屋根のウェザーシールド ・浮き屋根のシール材 ・ルーフトレン ・保温(冷)材 ・流出危険物自動検知警報装置	補修 取替 取替 取替	補修 取替、補修 補修 補修 補修 取替、補修
【屋内タンク貯蔵所】 ・出入口のしきい		取替、補修
【簡易タンク貯蔵所】 ・固定金具		取替
【移動タンク貯蔵所】 ・底弁 ・底弁の手動又は自動閉鎖装置 ・マンホール又は吐出口の	補修 取替	補修 取替、補修

第 4 具体的事例 (その他)

資料の提出を要する軽微な変更工事
<p>【構造又は設備等の変更を目的としない工事の取扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 計量器の修理又は計量検定のための一時的な撤去及び取付及びこれに伴う代替計量器の一時的な新設及び撤去の一連工事 同一敷地内における屋外から屋外への常置場所の変更 <p>【タンク本体に係る補修工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 9 年 3 月 26 日付消防危第 36 号に規定される範囲の補修
資料の提出を要しない軽微な変更工事
<p>【構造又は設備等の変更を目的としない工事の取扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 塗装工事 点検のための設備等の分解、清掃、組立等の一連工事

〈9月～12月 保安講習日程表〉

◇大阪北港コンビナート関係 (2 会場)			
回数	開催日時(予定)	会 場	所在地又は最寄駅
38	10 月 9 日(木)午後	住友金属(株)	JR・桜島線・安治川口駅
54	10 月 31 日(金)午後	住友金属(株)	〃

◇タンクローリー関係 (4 会場)			
回数	開催日時(予定)	会 場	所在地又は最寄駅
23	9 月 6 日(土)午後	大阪府トラック総合会館	JR・環状線・京橋駅
31	9 月 27 日(土)午後	大阪府トラック総合会館	〃
36	10 月 7 日(火) 夜	*臨海センタービル	堺市石津西町7
42	10 月 16 日(木) 夜	*臨海センタービル	〃


◇給油取扱所関係 (2 会場)			
回数	開催日時(予定)	会 場	所在地又は最寄駅
30	9 月 26 日(金)午後	茨木商工会議所	JR・阪急・茨木駅
46	10 月 21 日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅

◇その他・一般 (18 会場)			
回数	開催日時(予定)	会 場	所在地又は最寄駅
24	9 月 8 日(月)午後	豊中市消防本部	阪急・宝塚線・豊中駅
25	9 月 17 日(水)午後	和泉解放総合センター	JR・阪和線・信太山駅
29	9 月 26 日(金)午前	茨木商工会議所	JR・阪急・茨木駅
32	9 月 29 日(月)午後	柏羽藤消防本部	藤井寺市青山3-613-8
39	10 月 14 日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
43	10 月 17 日(金)午後	八尾市消防本部	八尾市高見町5-7
44	10 月 20 日(月)午後	大東市消防本部	JR・片町線・住ノ道駅
45	10 月 21 日(火)午前	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
47	10 月 22 日(水)午後	守口門真商工会議所	京阪・門真市駅
48	10 月 27 日(月)午前	北河内府民センター	京阪・枚方市駅
49	10 月 27 日(月)午後	北河内府民センター	〃
51	10 月 29 日(水)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
52	10 月 30 日(木)午前	高槻市消防本部	JR・阪急・高槻駅
53	10 月 30 日(木)午後	高槻市消防本部	〃
55	11 月 11 日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
56	11 月 27 日(水)午後	吹田メイシアター	阪急・千里線・吹田駅
57	12 月 2 日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
58	12 月 4 日(木)午後	大阪府商工会館	〃

注1. 保安講習の講義時間は3時間です。
(開講時間は、講習会場によって若干異なります。)

注2. 会場欄中の*印の会場は駐車可。

第3期(平成10年2月期)の予定は次のとおりです。
●大阪市内 4会場
●東大阪、茨木、堺 各1会場
区分はすべて、「その他・一般」です。

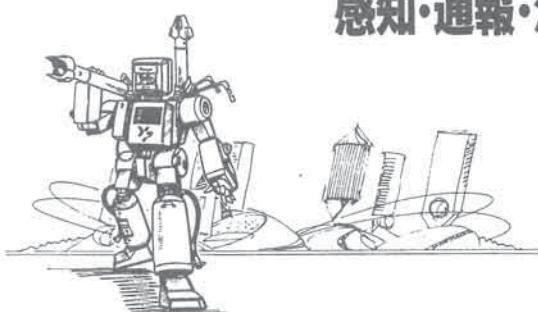


セーフティ＆アミニティ

かんじる しらせる けす

感知・通報・消火

・YUMU...〇



防火設備は、さまざまな防火機器やシステムにより安全の構築です。
総合防火システム「YUMU」は、火災の知覚・消す・けすの3段階の「YUMU」により、安全確保の「YUMU」を実現します。

目的に沿った防火機器の研究開発をおこない、YUMUシステムのシステムとして完成させていきます。

* 防災にも迅速な対応を促す。YUMUは、YUMUシステムです。

ヤマトプロテック株式会社

本社 〒537 大阪市東成区深江北2-1-10 TEL.(06)976-0701代 東京本社 〒108 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)3446-7151代

我が社の保安対策

“安全 健康 快適職場 全員参加でTPM”

〈堺市〉 ユニチカケミカル(株)本社工場

1. はじめに

当社は、昭和43年12月にユニチカ㈱と信越化学工業㈱の合併により、ビニロン原料用ポパールの生産会社として設立され、昭和45年7月に操業を開始し今日に至っております。この間、ビニロン原料にとどまらず、水溶性樹脂“ポパール”の幅広い用途展開に向けて設備を増強し、現在では年間35,000tの能力を有する世界屈指のプラントとなっています。

当社は創業以来無事故を継続しており、本年の全国危険物安全大会において、優良危険物関係事業所として栄誉ある消防庁長官表彰を受賞させて頂きました。従業員一同感激すると共に、この賞の重みを真摯に受止め、今後更なる安全防災管理の徹底に精励していく所存です。

この機会に当社の防災管理の一端を紹介させて頂きます。

2. 安全衛生防災公害管理体制

当社では、危険物を大量に取り扱っており、安全なくして生産は有り得ないとの基本認識のもと、生産に係る全てをTPM（トータル プロダクティブ マネジメント）活動即ち、総合生産効率の向上活動として取り組んでいます。

そして、TPMを支える8本柱として

- ①安全衛生防災活動
- ②環境保全 (ISO14,000認証取得準備中)
- ③品質保証 (ISO9,002認証取得済)
- ④自主保全
- ⑤改善活動
- ⑥計画保全
- ⑦MP体制づくり
- ⑧教育・訓練

と位置づけており、あらゆる面での効率化を図っています。

また、安全防災管理はライン管理であるとの認識の基で総括安全衛生管理者・防災管理者（工場長）、主任安全管理者、主任衛生管理者、防火管理者主任公害防止管理者及び各職場に安全衛生防災責任者、安全衛生委員を配置して日常管理の徹底と定期点検の充実強化に努めています。

また、安全衛生防災管理計画については各部署及び工場として毎年策定し、年間3回のゼロ災強調月間や各担当管理者による教育をふくめた週間行事等を展開しています。また、統一スローガンも毎年策定し、本年度は表題に掲げた通りとなっています。

3. 危険物保安管理

当社は、危険物一般取扱所・製造所・屋外タンク貯蔵所等、25の危険物施設を保有しており、石炭法の第二種事業所として、主に第4類第一石油類の危険物を取り扱っています。従って、たとえ小さなミスであっても重大災害に繋がる危険があり、従業員全員が危険物管理に対して、会社の存続にも関る問題として認識し、保安管理の充実に努めています。

施設の運転及び危険物取扱管理は運転マニュアルに基づいて実施しており、異常時の非正常マニュアル、緊急時マニュアルを定め、安全に措置できる様にしており、毎年見直しすると共に、教育訓練の実施により、誤操作の防止に努めています。

工場内の工事は全て許可制とし、特に火気使用工事については、事前の保安措置、溶剤濃度測定、立会者選任等の確認等の、各部署長及び担当管理者の許可を得なければ作業開始できない体制としており、静電防止の作業服・安全靴の着用と危険物配管・機器ボンディング等の措置を実施しています。



同社の総合防災訓練

4. 防災設備

- ①甲種普通化学消防車
- ②第一種消火設備 (10基)
- ③第三種消火設備 (14基)
- ④第四種消火設備 (11基)
- ⑤第五種消火設備 (ABC粉末消火器230本)
- ⑥消火ポンプ2台
- ⑦屋外給水設備 (ポンプ1台、消火栓9基)
- ⑧泡原液保有量 (蛋白泡4,800ℓ、化学泡7,600ℓ)

- ⑨自動火災報知器 (27エリア)
- ⑩可燃性ガス警報設備 (3エリア)
- ⑪空気呼吸器 (6セット)
- ⑫防災無線 (1式)
- ⑬消防水利 (2ヶ所)
- ⑭地震計 (1式)
- ⑮その他

5. 教育訓練

災害事故防止の基本は繰返しの教育訓練にあり、人材育成の観点からも大切であり、TPM 8 本柱の重要な活動の一つであるとの認識にたつて、充実強化を図っています。期初に能力育成基本計画を策定し、これに準じて各部署の教育訓練・資格取得計画を作成し実行する携帯を採用しています。安全衛生防災環境教育だけでなく、特に若年者層の技術レベルアップに注力しており、化学工学・機械装置・電気計装等の専門教育を実施することで、安全防災はもとより、知識・技術の向上にも努めております。

異常事態時の訓練については、万一の事故に備え災害を

最小限にくい止めるために、自衛防災組織を編成し、総合防災訓練を年間 2 回、堺市高石市消防組合消防本部・浜寺消防署の御指導を仰いで合同訓練を実施しています。また各隊の部分訓練も実施しています。

また、府の消防学校にも毎年数名を派遣して、消防活動の技術向上の図っています。

以上、当社の防災管理の一端を紹介させて頂きましたが安全と防災の確保にはゴールはありません。それだけに厳しい道のりが続く訳ですが、日頃からの教育訓練と防災体制の整備充実による、従業員全員の防災意識の高揚と危険に対する感受性の向上こそが基本であると確信し、たゆまず努力を続けて無事故無災害の継続に邁進する所存です。

最後になりましたが、日頃から危険物の安全確保について、御指導、御教示を頂いております堺市高石市消防組合消防本部並びに浜寺消防署殿に、紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

協会だより

■ 岸和田市火災予防協会

危険物取扱者部会研修会開催

岸和田市火災予防協会危険物取扱者部会 (部会長 梶野信久) では、6 月 6 日、和歌山県有田市、東燃株和歌山工場において部会研修会を行った。

当日は、部会員 40 名が参加し同工場の概要説明を受けた後、施設見学をした。特に、当工場の安全操業と品質管理はもちろんのこと、充実した消防施設や保安管理体制など参考とするところも多く、参加者に改めて危険物の取扱い

に対する保安確保に強い姿勢が伺われ、大変有意義な研修会となった。



同工場で参加部会員の記念撮影

— 平成 9 年新版 —

危険物六法

自治省消防庁危険物規制課 編集

● A5 判 710 頁 ● 定価 1,650 円 (本体 1,572 円 + 税)

危険物取扱者試験〈受験準備講習用〉に最適!!

【有権解釈】の【最新六法】

条文と、用語・事項の〈解説〉〈改正経過〉〈罰則〉〈参照法条〉がいつべんに読める、画期的編集!!

東京法令出版株式会社

〒534 大阪市都島区東野田町1丁目17-12
TEL 06-355-5226 FAX 355-5227

危険物取扱者予備講習のご案内

平成9年度第2回危険物取扱者試験実施に際し、受験者予備知識向上のため、次のとおり受験予備講習会を開催いたします。

1. 日時・会場

種別	講習日	時間	会場
甲種	9月16日(火)、9月19日(金)、9月24日(水)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅ヨリスグ)
乙種 4類	1期	9月29日(月)、9月30日(火)	大阪府商工会館
	2期	9月30日(火)、10月3日(金)	大阪府商工会館
	3期	10月1日(水)、10月2日(木)	大阪府商工会館
	4期	9月18日(木)、9月19日(金)	堺市民会館 (南海高野線堺東駅ヨリ8分)
	5期	9月17日(水)、9月18日(木)	北河内(枚方)府民センター (京阪・枚方市駅ヨリ5分)
	6期	9月25日(木)、9月26日(金)	東大阪市民会館 (近鉄奈良線・永和駅ヨリスグ)
	7期	9月24日(水)、9月25日(木)	高槻市消防本部 (JR・阪急高槻駅ヨリ10分)
	土曜コース	9月20日(土)、9月27日(土)	9時10分～16時
休日コース	9月21日(日)、9月23日(祝)、9月28日(日)	10時～16時30分	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線本町駅ヨリ5分)
丙種	10月3日(金)	9時～16時	大阪府商工会館

(注)甲種と乙種休日コースは3日間、乙種(1期～7期)と土曜コースは2日間1コースです。

2. 受付場所と受付日時

- ①四ツ橋ビル以外は、本会より各所に係員が出張して受付しますので、時間内をお願いします。
- ②各受付場所とも、各講習会場の受付数を割り当てしていますので、満席の節は受付ができませんからご了承下さい。
- ③申込手続きは代理でも結構です。

受付場所		日時
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅南へ5分)	豊中防火安全協会	9月1日(月) 午前10:00～11:30
枚方寝屋川消防本部内(京阪・枚方市駅南へ5分)	枚方市・寝屋川市防火協会	9月2日(火) 午後1:30～4:00
高槻市消防本部内 (JR・阪急高槻駅より10分)	高槻市火災予防協会	9月3日(水) 午前10:00～11:30
茨木市消防本部内 (JR・阪急茨木駅より12分)	茨木市災害予防協会	9月3日(水) 午後1:30～4:00
岸和田市消防本部内	岸和田市火災予防協会	9月4日(木) 午前10:00～11:30
堺市高石市消防本部内(南海・湊駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会	9月4日(木) 午後1:30～4:00
東大阪市西消防署内 (近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会	9月5日(金) 午前10:00～11:30
守口消防署 (地下鉄・守口駅前)	守口・門真防火協会	9月5日(金) 午後1:30～4:00
四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北出口2号)	(財)大阪府危険物安全協会	9月9日(火) 午前9:30～午後4:30 9月10日(水)

3. 休日・土曜コースの申込方法

休日コース(定員140名)、土曜コース(定員140名)は電話(06-531-9717)で予約受付、定員に達し次第締切。

4. 会費

会費には、各テキスト代を含みます。テキスト不要の場合は甲種、乙種2,000円減額(テキストは平成9年度用改訂版を使用)

種別	会員	会員外
甲種	16,800円	18,900円
乙種4類	12,600円	14,700円
乙種(土曜コース)	13,650円	15,750円
乙種(休日コース)	16,800円	18,900円
丙種	6,300円	7,350円

(注)1.消費税込の料金です。

2.大学、高校、各種学校の学生については、学生割引として会費は会員扱いとします。(申込時に学生証を提示のこと。)